

(様式 1-3)

福島県 (小野町) 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等個票

令和 4 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	3	事業名	放射能健康不安対策及び食品等放射線測定事業	事業番号	(3)-23-3
交付団体	小野町		事業実施主体 (直接/間接)	小野町(直接)	
総交付対象事業費	(28,452(千円)) 33,530 (千円)		全体事業費	(28,452(千円)) 33,530 (千円)	
帰還・移住等環境整備に関する目標					
東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故から 10 年が経過しようとする現在も、多くの住民が放射能に対する不安を抱えながら生活をしている。 各種放射能検査を実施しその結果の公表、放射能血液検査の実施等により、放射能の影響を可視化した情報として住民に示し、住民の不安低減を図るとともに、避難住民の早期帰還を目的とする。					
事業概要					
① バッジ式積算線量計による測定及び結果の管理・分析・公表 ※一定期間(3ヶ月間)積算線量計を着用し、個人の被ばく線量の測定を行う。					
② 放射線量測定器(電子式積算線量計/空間線量計)の住民への貸出・点検校正 ※外部の環境放射線量の測定を行う。その場の放射線量が即座に確認することが可能。					
③ 放射能健康サポート血液検査の実施及び結果の周知・管理・分析					
④ 内部被ばく検査の実施(公立小野町地方総合病院に業務委託し、当該施設内に設置している WBC 機器を使用して検査を行う。)					
⑤ 測定機器 5 台(簡易分析装置 3 台/Ge 半導体検出器 1 台/非破壊式測定器 1 台)を用いて検査を行う。 ※実施場所は、小野町役場分庁舎内ゲルマ検査室(小野町大字小野新町字品ノ木 111)					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<令和 3 年度以降> ・ バッジ式積算線量計による測定、結果の管理・分析・公表 ・ 放射線量測定器(電子式積算線量計/空間線量計)の住民へのリース・点検校正 ・ 健康サポート血液検査の実施、結果の管理・分析 ・ 内部被ばく検査の実施及び検査 ・ 検査希望検体の受付及び検査、結果の記録、分析、広報誌や HP による周知活動 ・ 年に 1 回各測定機器の点検校正 ・ 検査従事者研修会等への参加					
<令和 4 年度以降> 継続実施を予定している。					
地域の帰還・移住等環境整備との関係					
当該事業により、食品の安全性及び自身の健康状態を確認・理解することで、住民の放射能に対する不安を低減するとともに、地域の環境の整備を図り、かつ、避難住民の早期帰還を促がす。					
関連する事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					